

.研究成果の刊行に関する一覧表等

1. 学会等における口頭・ポスター発表

発表した成果(発表題目、口頭・ポスター発表の別)	発表者氏名	発表した場所(学会等名)	発表した時期	国内・外の別
Complete Cell Killing by Applying high hydrostatic pressure for Extracellular Matrix Preparation. (ポスター)	Atsushi Mahara, Naoki Morimoto, Toshiya Fujisato, Tetsuji Yamaoka	TERMIS-AM Annual Conference & Exposition 2014	2014.12月	国外
Preparation of inactivated dermis from melanocytic nevi using high-hydrostatic pressure. (ポスター)	Jinno C, Morimoto N, Sakamoto M, Ogino S, Mahara A, Fujisato T, Yamaoka T, Shigehiko S	TERMIS-AM Annual Conference & Exposition 2014	2014.12月	国外
超高压法による皮膚の不活化方法の検討及び今後の治療戦略(口演)	森本尚樹, 馬原淳, 神野千鶴, 小川真実, 覚道奈津子, 楠本健司, 鈴木茂彦, 藤里俊哉, 山岡哲二	第53回日本人工臓器学会大会	2014.10月	国内
高圧を用いた母斑組織の不活化方法の検討(口演)	神野千鶴, 森本尚樹, 坂本道治, 荻野秀一, 馬原淳, 藤里俊哉, 山岡哲二, 鈴木茂彦	第23回日本形成外科学会基礎学術集会	2014.10月	国内
高圧を用いた皮膚の不活化の検討及び今後の臨床応用(口演)	森本尚樹, 馬原淳, 神野千鶴, 覚道奈津子, 楠本健司, 鈴木茂彦, 藤里俊哉, 山岡哲二	第23回日本形成外科学会基礎学術集会	2014.10月	国内
高圧処理による皮膚腫瘍治療を目指した細胞死滅メカニズムの検討(口演)	馬原淳, 森本尚樹, 神野千鶴, 鈴木茂彦, 藤里俊哉, 山岡哲二	第14回日本再生医療学会総会	2015.3月	国内
高圧処理による母斑組織の不活化条件の検討(口演)	神野千鶴, 森本尚樹, 馬原淳, 坂本道治, 荻野秀一, 鈴木茂彦, 藤里俊哉, 山岡哲二	第14回日本再生医療学会総会	2015.3月	国内
高圧を用いた皮膚の不活化および移植方法の検討(口演)	森本尚樹, 馬原淳, 神野千鶴, 小川真実, 覚道奈津子, 楠本健司, 鈴木茂彦, 藤里俊哉, 山岡哲二	第14回日本再生医療学会総会	2015.3月	国内

2. 学会誌・雑誌等における論文掲載

掲載した論文(発表題目)	発表者氏名	発表した場所(学会誌・雑誌等名)	発表した時期	国内・外の別
Complete cell killing by applying high hydrostatic pressure for acellular vascular graft preparation.	Mahara A, Morimoto N, Sakuma T, Fujisato T, Yamaoka T.	Biomed Res Int.	2014.4月	国外
The rapid inactivation of porcine skin by applying high hydrostatic pressure without damaging the extracellular matrix.	Morimoto N, Mahara A, Shima K, Jinno C, Kakudo K, Kusumoto K, Fujisato T, Suzuki S, Yamaoka T	Biomed Res Int.	2015.3月	国外